
大雄山線開業100周年企画
鉄道むすめ「塚原いさみ」新規描き下ろしイラスト制作プロジェクト
クラウドファンディングに挑戦します！！



伊豆箱根鉄道株式会社（静岡県三島市、代表取締役社長：伍堂 文康）では、大雄山線開業100周年企画として鉄道むすめ「塚原いさみ」の新規イラストを制作するため、2025年5月31日(土)～7月27日(日)まで、クラウドファンディングプラットフォーム「うぶごえ」にて制作費用を募るプロジェクトを実施します。

「大雄山線」は神奈川県西部を走る路線で、1925年に大雄山「最乗寺」への参詣客を運ぶことを目的に開業し、本年開業100周年を迎えます。

「塚原いさみ」は、大雄山線駅務掛をモチーフにした「鉄道むすめ（株式会社トミーテックが展開する、全国の鉄道事業者の制服を着たキャラクター）」です。

目標金額は200万円を目指し、目標金額に達した場合は、鉄道むすめ「塚原いさみ」の新規イラストの制作や大雄山線開業100周年事業費用（記念式典行事）、新規イラストでの等身大パネル作成などで支援金を使用いたします。

支援金の受付金額は1,000円～35万円（システム手数料別途発生）で、返礼品は11コースがございます。購入金額1,000円「お気軽応援コース」は、お礼メッセージが返礼品、購入金額1万5,000円「お披露目会招待コース」では、大雄山駅にて開催する等身大パネルのお披露目会・写真撮影会にご招待し、普段見ることのできない大雄山駅の工場見学にもご参加いただけます（12月13日および14日開催・各日限定20名さま）。さらに限定1名さまの購入金額35万円「貸切電車コース」では、大雄山線1編成を貸切でご利用いただけます。

【このプロジェクトで実現したいこと】

鉄道むすめ「塚原いさみ」の新規描き下ろしイラストを使って、大雄山線開業100周年をさらに盛り上げるとともに、次の100年も愛される鉄道として存続していける明るい未来への一歩としたいです。

【資金の使い道】

1. 鉄道むすめ「塚原いさみ」新規イラストの制作（制服ver.／私服ver.）
2. 大雄山線開業100周年事業費用（記念式典行事）など
3. 返礼品の制作・実施費用および発送費など
4. 鉄道むすめ「塚原いさみ」新規イラストでの等身大パネル作成や新グッズの制作など

【クラウドファンディングプロジェクト概要】

■プロジェクト名：大雄山線開業100周年企画 鉄道むすめ「塚原いさみ」新規描き下ろしイラスト制作プロジェクト

■先行公開：2025年5月30日（金）10:00～

■募集期間：2025年5月31日（土）10:00～2025年7月27日（日）23:59

■プロジェクトページ：<https://ubgoe.com/projects/922>

■目標金額：200万円

■募集形式：All-or-Nothing

■返礼品（一部抜粋）：クラウドファンディング限定グッズ（アクリルスタンド、タンブラー、記念乗車券）、等身大パネルのお披露目会・写真撮影会にご招待、ヘッドマーク（レプリカ）、大雄山線貸切電車など

※最新の情報はプロジェクトページをご覧ください。



<伊豆箱根鉄道株式会社について>

所在地：〒411-8533 静岡県三島市大場300番地

代表取締役社長：伍堂 文康

事業内容：運輸業（鉄道事業）・不動産業（不動産賃貸業）・レジャー、サービス業（飲食店・物品販売業、広告業、保険代理店事業）・その他事業（自動車道事業 他）

<クラウドファンディング「うぶごえ」について> (<https://ubgoe.co.jp/>)

「あなたの初期衝動を、かたちにする」クラウドファンディングプラットフォームとして、掲載者の手数料負担は0%に、パートナー（購入者）からのシステム利用料で運営、掲載者は集まった金額の100%をプロジェクトにお使いいただける手数料システムを採用しております。

